

第 10 回 HIS (Human-oriented Information System) 研究会 開催報告

研究会主査 川野喜一

■開催日時 2018 年 12 月 15 日 (土) 14:00~16:30

■開催場所 専修大学 神田校舎 7 号館 781 教室

■出席者 15 名

■講演概要

- 蒼海 憲治 氏 (大手 SI 企業・上海現地法人・技術総監)
- 講演タイトル：最新中国の IS/IT 事情 (プロマネの現場から)
- 講演概要

上海現地法人で技術総監として、情報システムのマーケティングと構築の総指揮をとられている、メルマガ連載「プロマネの現場から」の執筆者をお招きし、中国の IS/IT 事情についてお話しいただいた。

- ・ 中国で起こっている現象 (キャッシュレス社会, 社会信用スコア, シェア自転車, ネット通販, EV, 高速鉄道網)
 - ・ スマホ社会を支える中国の IT 企業 (アリババ, テンセント, 百度, 滴滴出行, ファーウェイなど)
 - ・ リープ・フロッグ現象 (1 割のヨーロッパと 9 割のアフリカ, 途上国の一面, 社会の課題)
 - ・ 数字から見る中国 (改革・開放 40 年の GDP 推移, 三大難関攻略戦, 高齢化社会の到来)
 - ・ 中国製造 2025 (製造強国, 9 大戦略目標, 5 大プロジェクト)
 - ・ 次世代 AI 戦略 (4 つの重点分野, 14 億人分のビッグデータ, スマホベースの社会, プライバシー意識の低さ, 国・民間の巨額投資, AI 人材の逆輸入)
 - ・ 日本が中国に学ぶべきこと (ソリューション指向, 米国とともにベンチマークの対象, トライ&エラーの場所, リバース・イノベーション)
- 近年めざましい発展をしている中国の IS/IT 事情や社会の課題、我が国が学ぶべきことについて、中国でのプロマネの現場視点で豊富な事例を交えて教えていただいた。情報システム学会としても、ベンチマークとして中国の動向を注視していく必要があると思いました。

以上